

# 東京新新聞

刊夕日二廿月二

第一金貳圓 廣告五十二 休日曜大祭 福島縣石城郡平町長崎町三五  
 第二金貳圓 廣告五十二 休日曜大祭 福島縣石城郡平町長崎町三五  
 第三金貳圓 廣告五十二 休日曜大祭 福島縣石城郡平町長崎町三五

日刊 發行兼編輯人 川崎文治 本社同香地(電話六三〇番) 印刷所 常盤毎日印刷所

### 金解禁と不景氣

前代議士 木村清治

(九)

殊に最近六七年の間に震災や財界動亂の爲に不生産公債が急激に増加したのであるから之が償還に就ては相當思切つた計畫を立て、一定年限の内に全部償還してしまはねばならぬと考へ我黨の政策に掲げて國民に公約した次第である。然るに現内閣は一般會計の歳出は全部普通財源に依るとし一切公債財源に依らぬ方針を取つて居るが我政友會内

閣の編成した昭和四年度の財政計畫に於ては一般會計の公債は九千百萬圓であつて其全部は震災復興復舊の財源に充當するものである我黨は未曾有の大災害の善後處分に要する財源の全部若しくは一部を公債を以て一時支辯することは固より當然のことであると確信する若し此の如く一時の災害に依て急に増加する経費を全部普通財源に依らねばならぬとすれば全國に亘る他の施設を中止するの外はないがそれは國運の發展を阻害するものであつて國家全體より見て決して適切なる方策ではない。現内閣は右の

如き窮屈なる方針を取つた爲に治水、港灣、道路、農村振興其他地方開發産業助成等に關する諸般の施設に要する經費に大削減を加へ國力の發展を中止せしめ斯くの如くにして全國より擡り上げたる削減の財源を舉げて東京、横濱の土木事業に振向け之に依つて公債の發行額を減少することにしたのである。

美味不田町  
 評判のイウキヤン  
 電話三五二番

### 貸家案内

字白銀町 勤人向 金十圓  
 全全 全全 金廿五圓  
 全全 商店向 金十八圓  
 全全 全全 金十七圓  
 仲間町 同 金八圓  
 舊城跡 二ノ丸 金八圓  
 字柳町 同 金六圓  
 全全 全全 金五圓  
 八幡小路 同 金六圓

### 加藤營業所

白銀町(電話三三番)

### 共濟病院內

衛生試驗所 醫學博士 藤波 慶造  
 救氣相談所 醫學博士 小西 英夫  
 病氣治療所 醫學博士 吉本 孝平  
 衛生試驗所 醫學博士 岡本 忠治  
 救氣相談所 醫學博士 賀澤 忠治

本院醫事 法制囑託 法學士 岡本 忠治  
 本院醫事 藥局長 岡本 忠治  
 本院醫事 醫學博士 賀澤 忠治

本院醫事 醫學博士 賀澤 忠治  
 本院醫事 醫學博士 賀澤 忠治  
 本院醫事 醫學博士 賀澤 忠治  
 本院醫事 醫學博士 賀澤 忠治

本院醫事 醫學博士 賀澤 忠治  
 本院醫事 醫學博士 賀澤 忠治  
 本院醫事 醫學博士 賀澤 忠治  
 本院醫事 醫學博士 賀澤 忠治

### 學生靴の大廉賣

可愛お小供様の通學用靴は森下商店に... 平町一丁目 電話八六〇番

### 森下商店


玩具、文具、余類

眼鏡 トキハヤ 平町一丁目

蓄音器 トキハヤ 平町一丁目

正確な体温計 寒暖計 電話四〇番

喫茶部新設



### 阿康藥店

使用した其の日からスグキク婦人病自宅療治薬、美神丸を未だシラナイ御方があります。永らく子宮病にて百薬の効なく御困りの方、處女にてもコシケに惱む方は安全にて人に知らるゝ心配もなく治療の目的を達します。定價一週間分四十錢、十週間分參圓五十錢。平町古鍛冶町(縣社ノ下) 一手販賣部

無代進呈の方法もあります (電話四四番)

### 各科專門

內科 醫學博士 難波 睦  
 外科 醫學博士 中西 林藏  
 產婦人科 醫學博士 桂家 憲次  
 耳鼻咽喉科 醫學博士 井上 俊次郎  
 光線科 醫學博士 渡部 貞助  
 衛生試驗所 醫學博士 藤波 慶造  
 藥局 藥局長 岡本 忠治

### 藤沼醫院

入院 需應 平町紺屋町 電話四一五〇七番

### 上田外科醫院

入院 應需 平町南町 電話一二九番

美味滋養 シュークリーム 一ツ五錢

目丁四平 ヤトモツマ 番四一二話電

### 石炭の特色

良優の質品 確正の方目

安ク良ク と言ふ事を信條として居ります。石炭は只單に一俵いくらと申しても目方が正確でなければ眞に安いと申されません。當店は目方の正確を期する爲に正味十貫目ヲ單位トシ一俵を六十錢と定めました。

ツ 石炭は磐城炭礦、最上等の品で品質は常に一定して居ります。大量生産ですから安く賣る事が出来る強味を持つて居ります。ツ 石炭が他の何處の品よりも高くと御思召す場合は御手数にてお知りませ下さい。御氣に召す様致しますから電話二三七番へ

阿部石炭商店 平驛前

第三區開票結果

(廿二日午後四時の現在)

Table with 3 columns: District Name, Candidate Name, and Vote Count. Lists candidates like 石城郡 木村 佐藤 比佐 氏家 and their respective vote counts across various districts.

第三區當選確實者

本日午後四時までの開票結果によれば二萬三千六十一票比佐昌平、一萬六千八百八十五票氏家清、一萬一千二百四十八票木村清治、一萬四千八百八十一票佐藤庄太郎にて比佐、氏家、木村の三氏當選確實と目する

選舉文書は 一萬通増す

前回に較べて 平郵便局を通じて行はれた三句の選舉文書は前回に比し候補者に三名を減じてゐるにも拘らず左記の如く約

戰跡を顧みて

比佐氏の壓倒的多数は 何を語るか? 藤の兩氏勢力伯中は薄氣味の悪い暗雲は兩者の身邊を低迷して居る、夫れにしても比佐氏の石城郡内に於ける壓倒的な大得票は斷然他をリードし眞に敵の心膽を寒からしめ味方を狂喜せしめて居る因なしとせず比佐氏は平常時にあつても

戰雲一時に去つて戰跡の總勘定に一喜一憂の第三區悲喜交々の渦を巻く……昨日は平、植田、小川、四倉中村の 各開票場の結果判明し、本日は原の町、富岡の兩開票場に於て玉手箱の蓋は開かれて居る、四名の候補者中何人が落選の悲運に遭遇するやは未知數に屬するが昨日迄の開票結果に依れば比佐、氏家兩氏の當選は確實と見られ木村、佐

言論文書

に依つて地盤の開拓、勢力の伸長に絶えず努めて居た、殊に今時の選舉戰に當つては野崎

軍費薄が 崇りを爲

氏一派に反旗を翻された事が反つて世の同情を招き「比佐を落すな」の聲援は郡内至る處に勃然として沸騰し意外の票數が續々と舞ひ込みに至つた、一方氏家氏は石城の 得票五千 を目標として遮二無二突いたが力及ばず僅々一千台に止まるの奇觀を呈し噂された最高點の榮位は比佐氏に譲るの止むなき状態を示して居る、また木村氏の人氣に比較して得票の割合に少ない事も意外とする處である、是れは幾分樂觀が禍しかけて、加へて

石城への 縁故をた

どつて大いに進出を試み勢力の挽回に努め豫算に踏んだ四千票も角を出すに至つたのは流石に幹事長の器だけの事はある、何れにもせよ第三區に於ては野黨側の敗北である、熱慮一番今後に期する處がなければ到底

事が至難 である、

此の意味に於いて今回の政戦は石城政友派の結束の上大きな教訓を與へた警鐘である(午後一時記)

平町人事

出生 △海川町三二 湧井勇之助氏長男四郎 △細屋町五二 青天日源一郎氏長男順一郎 △三丁目五七 加藤大三郎氏三女智子

指環 時計 常盤屋 平壺電三三九

赤井嶽大護摩 石城郡の靈境赤井嶽山上に祀る樂師如來並に十二神將は春秋兩度大祭を執行して來たが今春は來る廿七日(舊正月二十九日)先に智山派管長に就任した旭純榮氏が歸山し大護摩を修行し信徒の攘災招福を祈る盛大な祭を執行する由である

赤井嶽大護摩 石城郡の靈境赤井嶽山上に祀る樂師如來並に十二神將は春秋兩度大祭を執行して來たが今春は來る廿七日(舊正月二十九日)先に智山派管長に就任した旭純榮氏が歸山し大護摩を修行し信徒の攘災招福を祈る盛大な祭を執行する由である

赤井嶽大護摩 石城郡の靈境赤井嶽山上に祀る樂師如來並に十二神將は春秋兩度大祭を執行して來たが今春は來る廿七日(舊正月二十九日)先に智山派管長に就任した旭純榮氏が歸山し大護摩を修行し信徒の攘災招福を祈る盛大な祭を執行する由である

赤井嶽大護摩 石城郡の靈境赤井嶽山上に祀る樂師如來並に十二神將は春秋兩度大祭を執行して來たが今春は來る廿七日(舊正月二十九日)先に智山派管長に就任した旭純榮氏が歸山し大護摩を修行し信徒の攘災招福を祈る盛大な祭を執行する由である

赤井嶽大護摩 石城郡の靈境赤井嶽山上に祀る樂師如來並に十二神將は春秋兩度大祭を執行して來たが今春は來る廿七日(舊正月二十九日)先に智山派管長に就任した旭純榮氏が歸山し大護摩を修行し信徒の攘災招福を祈る盛大な祭を執行する由である

赤井嶽大護摩 石城郡の靈境赤井嶽山上に祀る樂師如來並に十二神將は春秋兩度大祭を執行して來たが今春は來る廿七日(舊正月二十九日)先に智山派管長に就任した旭純榮氏が歸山し大護摩を修行し信徒の攘災招福を祈る盛大な祭を執行する由である

赤井嶽大護摩 石城郡の靈境赤井嶽山上に祀る樂師如來並に十二神將は春秋兩度大祭を執行して來たが今春は來る廿七日(舊正月二十九日)先に智山派管長に就任した旭純榮氏が歸山し大護摩を修行し信徒の攘災招福を祈る盛大な祭を執行する由である

赤井嶽大護摩 石城郡の靈境赤井嶽山上に祀る樂師如來並に十二神將は春秋兩度大祭を執行して來たが今春は來る廿七日(舊正月二十九日)先に智山派管長に就任した旭純榮氏が歸山し大護摩を修行し信徒の攘災招福を祈る盛大な祭を執行する由である

赤井嶽大護摩 石城郡の靈境赤井嶽山上に祀る樂師如來並に十二神將は春秋兩度大祭を執行して來たが今春は來る廿七日(舊正月二十九日)先に智山派管長に就任した旭純榮氏が歸山し大護摩を修行し信徒の攘災招福を祈る盛大な祭を執行する由である

赤井嶽大護摩 石城郡の靈境赤井嶽山上に祀る樂師如來並に十二神將は春秋兩度大祭を執行して來たが今春は來る廿七日(舊正月二十九日)先に智山派管長に就任した旭純榮氏が歸山し大護摩を修行し信徒の攘災招福を祈る盛大な祭を執行する由である

赤井嶽大護摩 石城郡の靈境赤井嶽山上に祀る樂師如來並に十二神將は春秋兩度大祭を執行して來たが今春は來る廿七日(舊正月二十九日)先に智山派管長に就任した旭純榮氏が歸山し大護摩を修行し信徒の攘災招福を祈る盛大な祭を執行する由である

赤井嶽大護摩 石城郡の靈境赤井嶽山上に祀る樂師如來並に十二神將は春秋兩度大祭を執行して來たが今春は來る廿七日(舊正月二十九日)先に智山派管長に就任した旭純榮氏が歸山し大護摩を修行し信徒の攘災招福を祈る盛大な祭を執行する由である

赤井嶽大護摩 石城郡の靈境赤井嶽山上に祀る樂師如來並に十二神將は春秋兩度大祭を執行して來たが今春は來る廿七日(舊正月二十九日)先に智山派管長に就任した旭純榮氏が歸山し大護摩を修行し信徒の攘災招福を祈る盛大な祭を執行する由である

赤井嶽大護摩 石城郡の靈境赤井嶽山上に祀る樂師如來並に十二神將は春秋兩度大祭を執行して來たが今春は來る廿七日(舊正月二十九日)先に智山派管長に就任した旭純榮氏が歸山し大護摩を修行し信徒の攘災招福を祈る盛大な祭を執行する由である

赤井嶽大護摩 石城郡の靈境赤井嶽山上に祀る樂師如來並に十二神將は春秋兩度大祭を執行して來たが今春は來る廿七日(舊正月二十九日)先に智山派管長に就任した旭純榮氏が歸山し大護摩を修行し信徒の攘災招福を祈る盛大な祭を執行する由である

赤井嶽大護摩 石城郡の靈境赤井嶽山上に祀る樂師如來並に十二神將は春秋兩度大祭を執行して來たが今春は來る廿七日(舊正月二十九日)先に智山派管長に就任した旭純榮氏が歸山し大護摩を修行し信徒の攘災招福を祈る盛大な祭を執行する由である

赤井嶽大護摩 石城郡の靈境赤井嶽山上に祀る樂師如來並に十二神將は春秋兩度大祭を執行して來たが今春は來る廿七日(舊正月二十九日)先に智山派管長に就任した旭純榮氏が歸山し大護摩を修行し信徒の攘災招福を祈る盛大な祭を執行する由である

赤井嶽大護摩 石城郡の靈境赤井嶽山上に祀る樂師如來並に十二神將は春秋兩度大祭を執行して來たが今春は來る廿七日(舊正月二十九日)先に智山派管長に就任した旭純榮氏が歸山し大護摩を修行し信徒の攘災招福を祈る盛大な祭を執行する由である

赤井嶽大護摩 石城郡の靈境赤井嶽山上に祀る樂師如來並に十二神將は春秋兩度大祭を執行して來たが今春は來る廿七日(舊正月二十九日)先に智山派管長に就任した旭純榮氏が歸山し大護摩を修行し信徒の攘災招福を祈る盛大な祭を執行する由である

赤井嶽大護摩 石城郡の靈境赤井嶽山上に祀る樂師如來並に十二神將は春秋兩度大祭を執行して來たが今春は來る廿七日(舊正月二十九日)先に智山派管長に就任した旭純榮氏が歸山し大護摩を修行し信徒の攘災招福を祈る盛大な祭を執行する由である

赤井嶽大護摩 石城郡の靈境赤井嶽山上に祀る樂師如來並に十二神將は春秋兩度大祭を執行して來たが今春は來る廿七日(舊正月二十九日)先に智山派管長に就任した旭純榮氏が歸山し大護摩を修行し信徒の攘災招福を祈る盛大な祭を執行する由である